



# HELLO! MUSIC! AUDIO

for Windows® シリーズ

HMS-2000AW HMS-500AW

はじめにお読みください  
セットアップガイド

## はじめに

このたびは、YAMAHA「HELLO! MUSIC! AUDIO for Windowsシリーズ」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

「HELLO! MUSIC! AUDIO for Windowsシリーズ」は、Windowsを使用してコンピュータミュージックを楽しむためのコンパクトでパワフルなパッケージ商品です。

パッケージの中には、XG対応の音源(MU2000 Extended EditionまたはMU500)とUSBオーディオ/MIDIパーソナルスタジオUW500、そして本格的なMIDI/オーディオ対応のシーケンスソフト「SOL」などが入っています。このパッケージとコンピュータがあれば、高度で高品質な音楽制作システムが実現します。

「HELLO! MUSIC! AUDIO for Windowsシリーズ」の優れた機能を使いこなしていただくために、まず本書をお読みいただきますようお願い申し上げます。ご一読いただいたあとも、不明な点が生じた場合に備えて、大切に保管されますよう重ねてお願い申し上げます。

ユーザー登録カードに必要事項をご記入の上、CBXインフォメーションセンターにお送りください。  
ユーザー登録手続を完了された方に限り、ユーザーサポートサービスを行なわせていただきます。

## ご注意

本製品および取扱説明書の著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。

巻末に、本製品のご使用条件が記載されています。ソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。封をされたCD-ROMのバックを開けるか、ユーザー登録カードを送り返すと、本製品のご使用条件に同意したことになります。

本製品および取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。

本製品および取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

市販の音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様や画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。

アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。

この取扱説明書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

\*「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。

\*「ASIO」は、Steinberg Media Technologies AGの商標です。

\* MPEG Layer-3 audio compression Technology licensed by Fraunhofer IIS and THOMSON multimedia.

## 目次

1. パッケージの内容 .....	4
2. ソフトウェアの動作環境 .....	5
3. CD-ROMの内容 .....	6
4. 接続について .....	9
5. ソフトウェアのインストール .....	11
6. USB-MIDIドライバのインストール .....	13
7. 補足 .....	16
・ USB-MIDIドライバ設定画面について .....	16
・ デモソングについて .....	17
8. ユーザーサポート .....	25

### 基本的なWindowsの操作

本書は、お客様がWindowsの基本的な操作についてご理解いただいていることを前提に説明しています。

Windowsの操作に関することは、Windowsに付属している取扱説明書をご参照ください。

#### マウス操作の表記について

##### クリック

ボタンを1回押して離すことを表します。Windowsの操作説明で、特に左右ボタンについて記述されていないときは、左ボタンを1回押して離すことを表します。

##### ダブルクリック

ボタンをすばやく2回押して離すことを表します。Windowsの操作説明で、特に左右ボタンについて記述されていないときは、左ボタンをすばやく2回押して離すことを表します。

##### ドラッグ

ボタンを押したままマウスポインタを別の位置まで移動して、離すことを表します。Windowsの操作説明で、特に左右ボタンについて記述されていないときは、左ボタンを押したままマウスポインタを別の位置まで移動して、離すことを表します。

# 1. パッケージの内容

パッケージの中には次のものが入っています。箱を開けたらまず入っているものをご確認ください。

CD-ROM : 2枚 .....

- ・HELLO! MUSIC! AUDIO
- ・Sound Library

\* CD-ROMの内容については、6ページ以降をご覧ください。

XG音源 .....

同梱のXG音源は、パッケージにより異なります。

- ・HMS-2000AW : MU2000 Extended Edition (以下MU2000 EX) × 1、電源アダプター(PA-6) × 1
- ・HMS-500AW : MU500 × 1、電源アダプター(PA-3B) × 1

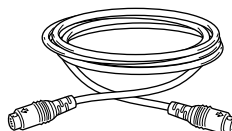
USBオーディオ/MIDIパーソナルスタジオ .....

- ・UW500 × 1、電源アダプター(PA-3B) × 1

ケーブル .....

- ・インターフェースケーブル × 1

UW500のTO TG端子 ↔ XG音源のTO HOST端子



- ・オーディオケーブル × 2

UW500のOUTPUT端子 ↔ XG音源のINPUT端子

XG音源のOUTPUT端子 ↔ スピーカーなど

- ・USBケーブル × 1

コンピュータのUSB端子 ↔ UW500のUSB端子

- ・光ケーブル × 1

XG音源のDIGITAL OUTPUT端子 ↔ UW500のDIGITAL IN端子

取扱説明書 .....

- ・セットアップガイド(本書)
- ・SOLファンクションマップ
- ・SOL制作ガイドブック
- ・各同梱XG音源用取扱説明書(MU2000用、またはMU500用)
- ・UW500取扱説明書

ユーザー登録カード .....

ユーザー登録カードは、ユーザーサポートサービスのための登録とアンケートを兼ねています。ユーザー登録カードに必要事項をご記入の上、CBXインフォメーションセンターにお送りください。ユーザーサポートサービスについて詳しくは、本書25ページをお読みください。

保証書 .....

- ・各同梱音源用 : MU2000用、またはMU500用
- ・同梱USBオーディオ/MIDIパーソナルスタジオ : UW500

お買い求めの際、購入店で各同梱物の保証書の手続きを受け、お受け取りください。

さて、パッケージの内容は確認できましたでしょうか？

## 2. ソフトウェアの動作環境

### SOL/SOLプラグインソフト/TWE

コンピュータ	450MHz以上のintel® Pentium®およびCeleron™ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
メモリ	64MB以上(128MB以上を推奨)
ハードディスク	300MB以上の空き容量
OS	Windows® 98/98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional
ディスプレイ	800x600ドット以上/65,536色(High Color 16bit)以上 DXSimulator使用時は1024×768ドット以上/65,536色(High Color 16bit)以上
その他	マウス、CD-ROMドライブ

### Card Filer

コンピュータ	100MHz以上のintel® Pentium®およびCeleron™ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
OS	Windows® 95/98/98SE/Me/NT4.0/2000/XP Home Edition/XP Professional
メモリ	8MB以上
ハードディスク	2MB以上の空き容量
ディスプレイ	800x600ドット以上/256色以上

### USB MIDI Driver

コンピュータ	USB端子を装備した、166MHz以上のintel® Pentium®およびCeleron™ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
OS	Windows® 98/98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional
メモリ	32MB以上(64MB以上を推奨)
ハードディスク	2MB以上の空き容量

### ASIO Driver

コンピュータ	USB端子を装備した、266MHz以上のintel® Pentium®およびCeleron™ファミリーのプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
OS	Windows® Me/2000
メモリ	64MB以上(128MB以上を推奨)
ハードディスク	2MB以上の空き容量

\* UW500の動作環境については、UW500取扱説明書をご参照ください。

\* 上記以外のソフトウェアの動作環境については、それぞれのマニュアルをご参照ください。

\* サポートマニュアル、コラム&トピックスを閲覧するためにはブラウザソフト「Internet Explorer バージョン4.0以上」または「Netscape バージョン4.04以上」が必要です。

## 3. CD-ROMの内容

### CD-ROM(HELLO! MUSIC! AUDIO)の内容

#### SOL (ソール)

本格的な音楽制作環境を提供する、MIDI/オーディオシーケンスソフトです。MIDIとデジタルオーディオを同レベルで扱えるというだけでなく、MIDI/オーディオミキシングなどを含め、音楽制作の最終過程までをこのSOL上で進めていくことができる、トータルな音楽制作ツールです。

\*詳しくは、別冊の「SOL制作ガイドブック」およびオンラインヘルプをご覧ください。

#### Wave Editor TWE (ウェーブエディターTWE)

ウェーブファイル(.WAVまたは.AIF)を録音、編集するためのソフトウェアです。

SOLで録音したウェーブファイルを読み込んで簡単な編集をする場合などにお使いください。SOLをインストールすると、いっしょにインストールされます。「SOL」フォルダの中の「TWE」フォルダにインストールされます。

\*使用方法について詳しくは、付属のオンラインマニュアル(PDF)をご覧ください。

#### SOLプラグインソフト

シーケンスソフトSOLの機能を拡張するプラグインソフトを以下の11種類用意しました。インストールして、SOLとともにご使用ください。

- ・「XG Editor」..... XG音源のエディターソフト
- ・「VL Visual Editor」..... プラグインボードPLG150-VLのエディターソフト
- ・「VH Effect Editor」..... XGプラグインボードPLG100-VHのエディターソフト
- ・「SG Easy Editor」..... XGプラグインボードPLG100-SGのボーカル音声エディットソフト
- ・「SG Lyric Editor」..... XGプラグインボードPLG100-SGの歌詞情報作成ソフト
- ・「MU Sampling Editor」..... MU2000 EX用のサンプリングエディターソフト
- ・「DX Easy Editor」..... プラグインボードPLG150-DXのプリセットボイスエディットソフト
- ・「DX Simulator」..... プラグインボードPLG150-DXのカスタムボイスフルエディットソフト
- ・「AN Easy Editor」..... プラグインボードPLG150-ANのパートパラメーターエディットソフト
- ・「AN Expert Editor」..... プラグインボードPLG150-ANのANボイスフルエディットソフト
- ・「PF Easy Editor」..... プラグインボードPLG150-PFのパートパラメーターエディットソフト

\*各プラグインソフトの使用方法など詳細については、インストール後、オンラインヘルプをご覧ください。また、各プラグインソフトに対応したXGプラグインボード(別売)については、各プラグインボードの取扱説明書をご参照ください。

\*SOLプラグインソフトはXGworksではご使用になれません。また、XGworksプラグインソフトはSOLではご使用になれません。

#### カードファイラー

コンピュータ上にあるMIDIファイルなどをMU2000 EXのメモリーカードに送信したり、逆にMU2000 EXのメモリーカード上のデータをコンピュータに保存したりするソフトウェアです。

\*詳しくはインストール後、カードファイラーに付属のPDFマニュアルをご覧ください。このマニュアルではCS6xを例に記載されていますが、MU2000 EXに読み替えてご利用ください。

#### MidRadio Player (ミッドラジオカラオケプレーヤ)

MIDIやSound VQによる音楽データをラジオ番組のように受信して再生するためのアプリケーションソフトです。インターネットに接続して、好みのチャンネルを選択するだけで、BGMのように音楽を連続して試聴することができます。また、気に入った曲データは、その場で購入することができます。

使用方法について詳しくは、インストール後、「スタート」メニュー「プログラム」「YAMAHA」「MidRadio Player」にあるヘルプをご覧ください。また、コラム&トピックス内の「パソコンカラホーダイ」もご参照ください。

#### プレイヤーズ王国サウンドエンコーダー

自分で演奏した楽曲をエンコード(音声圧縮)するためのソフトウェアです。エンコードに関する技術的知識がない人でも簡単に圧縮(エンコード)ができるように、シンプルで分かりやすい操作を実現しています。なお、エンコードしたファイルは、当社のSoundVQファイルと互換性があります。

使用方法について詳しくは、インストール後、「スタート」メニュー「プログラム」「YAMAHA プレイヤーズ王

国サウンドエンコーダ」「ご使用の前にお読みください」にある「お読みください」をご覧ください。また、コラム & トピックス内の「プレイヤーズ王国」もご参照ください。

## 各種ドライバ

同梱のXG音源をコンピュータに接続して使う際、MIDIの演奏情報をコンピュータ(アプリケーション)からXG音源に送るのに必要なソフトウェアです。

- ・ YAMAHA CBX Driver

MU2000 EX/MU500をコンピュータのシリアル端子と直接接続して使用する場合に必要になります。

MU2000 EX/MU500を、コンピュータとUSB接続されたUW500に接続する場合には、インストールする必要はありません。

- ・ YAMAHA USB-MIDI Driver (for Windows 98/Me)

MU2000 EX/MU500/UW500をコンピュータ(Windows 98/Me)のUSB端子と接続して使用する場合にそれぞれ必要になります。MU2000 EX/MU500のドライバのインストール方法については、本書の13、14ページをご覧ください。また、UW500については、付属のUW500取扱説明書をご参照ください。

- ・ YAMAHA USB-MIDI Driver (for Windows XP/2000)

MU2000 EX/MU500/UW500をコンピュータ(Windows XP/2000)のUSB端子と接続して使用する場合にそれぞれ必要になります。MU2000 EX/MU500のドライバのインストール方法については、本書の15ページをご覧ください。また、UW500については、付属のUW500取扱説明書をご参照ください。

- ・ ASIO Driver (for UW500)

Steinberg社が提唱している音楽制作用のオーディオインターフェースの規格です。Windows標準のオーディオドライバに比べて、オーディオ信号のレイテンシー(発音の遅れ)が低減し、高音質なレコーディングが可能になります。

ASIOドライバをインストールすることによって、SOLなどのASIO対応のアプリケーションでUW500をお使いいただけるようになります。インストール方法については、同梱のUW500取扱説明書をご参照ください。

\*Windows XPには対応していません。

- ・ Windows XP用 USBオーディオ修正モジュール

Windows XPにおいて、USBオーディオ再生中にノイズが発生する問題が、マイクロソフト社および弊社で確認されております。Windows XPをお使いの場合は、マイクロソフト社が提供する修正モジュールをインストールする必要があります。12ページのインストール手順にしたがってこのモジュールをインストールしてください。

なお、修正モジュールの詳細については、以下のマイクロソフト社のサイトをご覧ください。

<http://support.microsoft.com/support/kb/articles/q307271.asp>

また、この問題の最新情報については、以下のヤマハホームページをご覧ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/>

## ACS (Advanced Chakumelo Studio)

SMFファイルを携帯電話の着メロなどに使われるSMAFファイルに変換するためのソフトウェアです。

携帯電話に搭載されているFM音源MA2をシミュレートできるソフトシンセも内蔵し、パソコンでサウンドの確認ができます。

使用方法について詳しくは、付属のオンラインマニュアルをご参照ください。

\*このソフトウェアは寺島情報企画が無償で配付しているため、ヤマハではサポートしていません。

## Adobe Acrobat Reader (アドビ アクロバトリーダー)

各アプリケーションに付属のPDFマニュアルをコンピュータ上で見るために、あらかじめこのソフトウェアをインストールする必要があります。

\* AdobeおよびAcrobatはアドビシステムズ社の商標です。

\* Acrobat Reader 5.0の前のバージョンがすでにコンピュータにインストールされている場合は、このバージョンをインストールする前に、前のバージョンのものをアンインストールしてください。

## CD-ROM(Sound Library)の内容

### デモソング集

MU2000 EX/MU500の多様な機能をお楽しみいただけるデモソングや、SOLの高度な表現力をお楽しみいただけるデモソングが用意されています。詳しい内容については、18ページのデモソングリストをご覧ください。

### オーディオクリップ集

オーディオクリップ(.WAV形式)が60ファイル用意されています。SOLのオーディオトラックにインポートして、気軽に曲作りをお楽しみいただけます。必要なファイルをハードディスクにコピーしてお使いください。詳しい内容については、21ページのオーディオクリップリストをご覧ください。

### サンプリングコンテンツ集

MU2000 EXでのサンプリング機能を活かしたサンプリングコンテンツ集です。MU2000 EXにロードし、C1からC2までの白鍵を弾くことにより、いろいろなサンプリング音(フレーズ)を楽しむことができます。詳しい内容については、22ページのサンプリングコンテンツリストをご覧ください。

### XG SOUND WORLD

XG SOUND WORLDとは、XG対応の楽器/ソフトウェアを使って制作したMIDI/オーディオ曲のデータによるヤマハ主催のコンテストです。XG SOUND WORLDフォルダに、コンテストの歴代入賞作品の数々が収録されています。

### Hyper Groove (ハイパーグループ) デモ by Idecs (アイデックス)

数多くのSMFデータ集を制作している(株)アイデックスによる、ドラムス、ベース、ギター、キーボードなどの実践的なフレーズデータ集のデモ版です。多くのSMFファイル、WAVEファイルがHyper Groove Sampleフォルダに収録されています。SOL上に貼りつけてご活用ください。



## 4. 接続について

MIDIとオーディオを組み合わせた音楽制作のために推奨する接続方法です。

図の実線で示した矢印(→)は、同梱のケーブルによる接続です。

このほかの接続方法については、CD-ROM (HELLO! MUSIC! AUDIO)の中のサポートマニュアルをご参照ください。

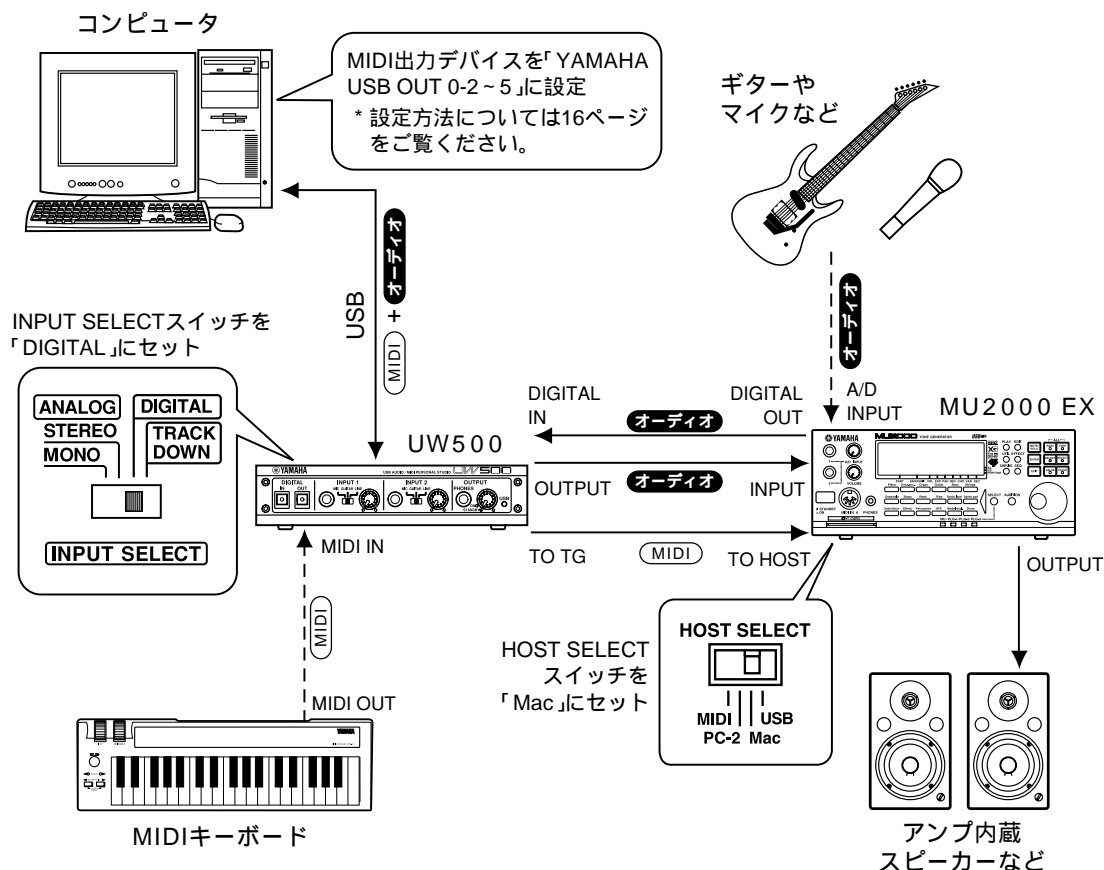
### HELLO! MUSIC! 2000 AUDIO (HMS-2000AW)の場合

コンピュータとUW500とをUSBケーブルで接続します。MU2000 EXからUW500へはDIGITAL IN端子で接続して、UW500のINPUT SELECTスイッチを「DIGITAL」にセットします。マイクやギターなどの楽器をMU2000 EXのA/D INPUT端子に接続すると、MU2000 EX内蔵のエフェクトをかけてUW500にデジタル入力できます。MU2000 EXのデジタルアウトは「AD\_Direct」に設定します。( MU2000 Extended Edition追加機能説明書 2ページ)

UW500からMU2000 EXへはオーディオ信号はアナログ接続で、MIDI信号はシリアル接続で送られ、アンプ内蔵スピーカーやヘッドフォンからはアナログに変換された信号をモニターすることになります。こうして、演奏情報とMIDI情報を同時にモニターしながらギターなどの演奏を録音することができます。

\*入力用MIDIキーボードをお使いになる場合は、UW500のMIDI IN端子と接続します。

\*MU2000 EXの演奏音をトラックダウン録音する場合は、あらかじめWAVE録音しておく必要があります。



電源を入れる場合は、再生装置(アンプ内蔵スピーカーなど)のボリュームを下げて、以下の順序で行いません。

コンピュータ UW500 MU2000 EX アンプ内蔵スピーカーなど



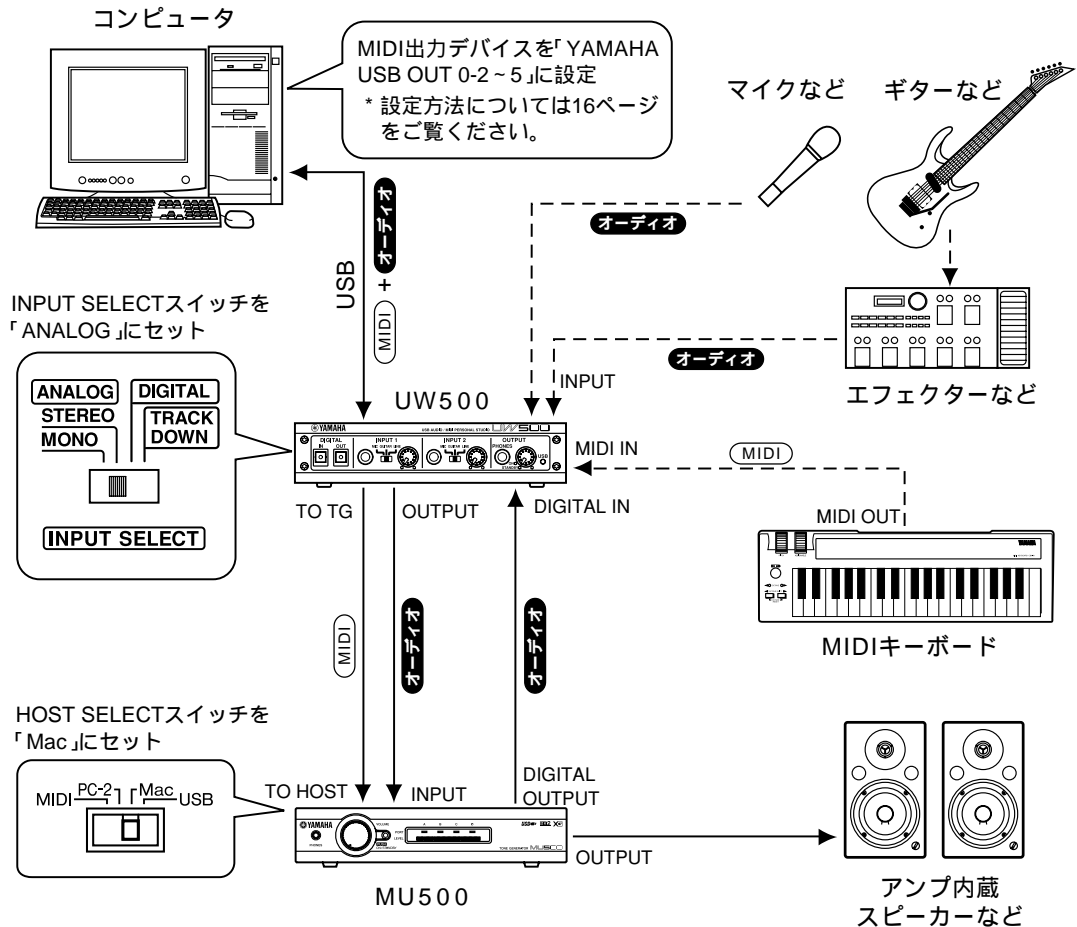
HOST SELECTスイッチの切替は、楽器の電源を切った状態で行いません。

## HELLO! MUSIC! 500 AUDIO (HMS-500AW)の場合

コンピュータとUW500とをUSBケーブルで接続します。マイクやギターなどの楽器をUW500のINPUT端子に接続し、INPUT1または2ゲイン切り替えスイッチを、ギターを接続した場合は「GUITAR」、マイクを接続した場合は「MIC」にあわせませす。UW500のINPUT SELECTスイッチを「ANALOG」にセットします。MU500のDIGITAL OUTPUT端子とUW500のDIGITAL IN端子を光ケーブルで接続します。

UW500のTO TGとMU500のTO HOSTをシリアルケーブルで接続し、UW500のOUTPUTとMU500のINPUTをオーディオケーブルで接続すると、MU500のOUTPUTにつないだアンプ内蔵スピーカーやヘッドフォンからは、MIDI信号とオーディオ信号がアナログに変換されてモニターできます。こうして、演奏情報とMIDI情報を同時にモニターしながらギターなどの演奏を録音することができます。

- \* MU500からの信号を録音する場合は、UW500のINPUT SELECTスイッチを「DIGITAL」にセットします。
- \* 入力用MIDIキーボードをお使いになる場合は、UW500のMIDI IN端子と接続します。
- \* MU500の演奏音をトラックダウン録音する場合は、あらかじめWAVE録音しておく必要があります。



❗ 電源を入れる場合は、再生装置(アンプ内蔵スピーカーなど)のボリュームを下げて、以下の順序で行ないます。

コンピュータ    UW500    MU500    アンプ内蔵スピーカーなど

❗ HOST SELECTスイッチの切替は、楽器の電源を切った状態で行ないます。

## 5. ソフトウェアのインストール

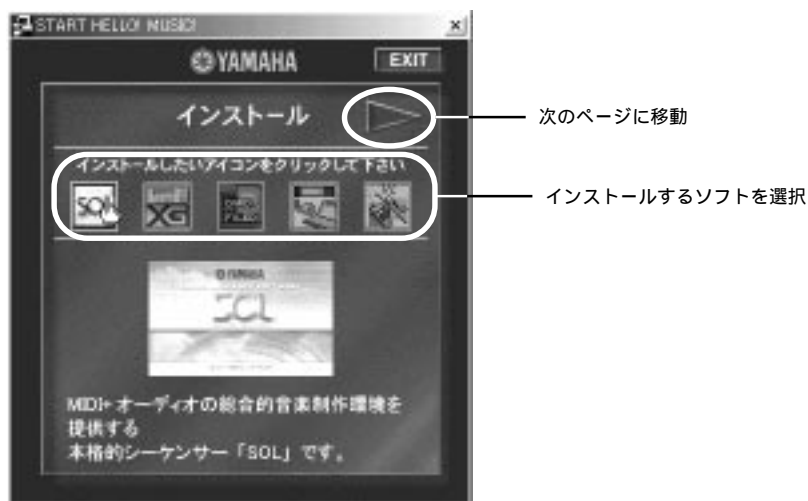
### SOL、SOLプラグインソフト、カードファイラー、ドライバのインストール方法

1. コンピュータを立ち上げ、Windowsを起動します。
2. CD-ROM(HELLO! MUSIC! AUDIO)をCD-ROMドライブにセットします。
3. 自動的にスタートソフトが起動して、しばらくすると下記のような画面が表示されます。



\* スタートソフトが起動しない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。その中のCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックして開き、その中の「START.exe」のアイコンをダブルクリックします。

4. 選択画面で[ソフトのインストール]をクリックすると、下記のような画面が表示されます。



5. インストールするソフトに応じて、画面上部に表れる矢印をクリックして、ページを移動します。
6. 各アプリケーションのアイコンへマウスポインタを移動すると、そのアプリケーションについての説明が始まります。アイコンをクリックすると、アプリケーションのインストールまたは起動が開始されます。
7. ここから先は、画面の指示にしたがってインストールしてください。

## MidRadio Player、プレイヤーズ王国サウンドエンコーダー、Windows XP用 USB オーディオ修正モジュール、ACS、Adobe Acrobat Readerのインストール方法

- 11ページのインストールの手順3の選択画面で「CD-ROM内容の確認」をクリックします。
- 各ソフトウェアに対応したフォルダをダブルクリックします。  
拡張子が .exe の実行ファイルが表示されます。(Windowsの設定によっては拡張子が表示されないことがあります。)  
フォルダ名とファイル名は、それぞれ下のとおりです。

ソフトウェア	フォルダ名	ファイル名
MidRadio Player	Midradio_	mr2121kara.exe
プレイヤーズ王国サウンドエンコーダー	Player_	poe111b1.exe
Windows XP用 USBオーディオ修正モジュール	forXP	Q307271_WxP_SP1_x86_JPN.exe
ACS	Keitai_	ACS092.exe
Adobe Acrobat Reader	Acroread_	ar500jpn.exe

- 実行ファイル(.exe)をダブルクリックします。  
セットアップダイアログが表示されます。
- ここから先は、画面の指示に従ってインストールしてください。

### USB-MIDIドライバのインストール方法

9ページ、10ページで推奨する接続を行なった場合は、UW500取扱説明書の手順に従ってUSB-MIDIドライバをインストールしてください。  
MU2000 EX/MU500を直接USBケーブルでコンピュータと接続する場合には、13ページからの手順をご参照ください。

## 6. USB-MIDIドライバのインストール

コンピュータとMU2000 EX/MU500を直接USBケーブルで接続する場合は、以下の手順でUSB-MIDIドライバをインストールします。9ページ、10ページで推奨する接続を行なう場合は、UW500の取扱説明書の手順に従ってインストールしてください。

### Windows 98へのインストール

お使いのCD-ROMドライブのドライブ名(D:、E:、Q:など)をあらかじめご確認ください。

ドライブ名が「マイコンピュータ」の中のCD-ROMアイコンの下に表示されています。(CD-ROMドライブのルートディレクトリはそれぞれD:¥、E:¥、Q:¥、などになります。)

1. コンピュータを起動します。
2. CD-ROMドライブに付属のCD-ROM(HELLO! MUSIC! AUDIO)を挿入します。  
スタートソフトが起動した場合は、[EXIT] をクリックしてスタートソフトを終了してください。
3. MU2000 EX/MU500の電源がオフになっていることを確認して、付属のUSBケーブルで、コンピュータのUSB端子とMU2000 EX/MU500のUSB端子を接続します。続いてMU2000 EX/MU500の電源をオンにすると、コンピュータ画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が自動的に表示されます。



4. [次へ] をクリックします。検索方法を選択する画面が表示されます。



5. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ] をクリックします。  
ドライバのインストール元を選択する画面が表示されます。
6. 「検索場所の指定」にチェックを入れます。  
[参照] をクリックしてCD-ROMドライブの「USBdrv\_」フォルダ (D:¥USBdrv\_¥やQ:¥USBdrv\_¥など) を指定します。[次へ] をクリックします。



- \* ドライバの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv\_」フォルダ(D:¥USBdrv\_¥など)を指定してインストールを続行してください。

7. CD-ROMの中のドライバを検出し、インストールの準備が終わると、次の画面が表示されます。

「YAMAHA USB MIDI Driver」が表示されていることを確認後、[次へ] をクリックします。

インストールが始まります。



8. インストール終了の画面が表示されます。  
[完了] をクリックします。

\* お使いのコンピュータによっては、インストール終了後に画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

これでドライバのインストールは完了しました。

### インストールの確認

以下の手順で、ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認することができます。

1. 「マイコンピュータ」の中の「コントロールパネル」をダブルクリックして開きます。  
「システム」をダブルクリックすると「システムのプロパティ」ダイアログが開きます。
2. 「デバイスマネージャ」のタブをクリックすると、「YAMAHA USB MIDI Driver」の表示を確認することができます。

## Windows Meへのインストール (コンピュータとMU2000 EX/MU500を直接USB接続する場合)

9ページ、10ページで推奨する接続を行なった場合は、UW500取扱説明書の手順に従ってインストールしてください。

1. コンピュータを起動します。
2. CD-ROMドライブに付属のCD-ROM(HELLO! MUSIC! AUDIO)を挿入します。  
スタートソフトが起動した場合は、[EXIT] をクリックしてスタートソフトを終了してください。
3. MU2000 EX/MU500の電源がオフになっていることを確認して、付属のUSBケーブルで、コンピュータ(またはUSBハブ)のUSB端子とMU2000 EX/500のUSB端子を接続します。  
続いてMU2000 EX/MU500の電源をオンにすると、コンピュータ画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が自動的に表示されます。



4. 「ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある人向け) (S)」を選択して[次へ]をクリックします。検索方法を選択する画面が表示されます。
5. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、「検索場所の指定」を選択します。  
[参照]をクリックしてCD-ROMドライブの「USBdrv\_」フォルダ(D:¥USBdrv\_¥やQ:¥USBdrv\_¥など)を指定します。  
[次へ]をクリックします。



- \* ドライバの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv\_」フォルダ(D:¥USBdrv\_¥など)を指定してインストールを続行してください。

6. CD-ROMの中のドライバを検出し、インストールの準備が終わると、次の画面が表示されます。  
「YAMAHA USB MIDI Driver」が表示されていることを確認後、[次へ]をクリックします。  
インストールが始まります。



7. インストール終了の画面が表示されます。  
[完了]をクリックします。  
\* お使いのコンピュータによっては、インストール終了後に画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

これでドライバのインストールは完了しました。

### インストールの確認

以下の手順で、ドライバが正しくインストールされているかどうかを確認することができます。

1. [スタート]メニュー [設定] [コントロールパネル]を順次クリックして、コントロールパネルを表示します。
2. 「システム」をダブルクリックして「システムのプロパティ」ダイアログを表示させます。  
「システム」が表示されない場合は、画面左にある「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックして、すべてのアイテムを表示させてください。  
[デバイスマネージャ] [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ](+の部分)を順次クリックします。  
既存のサウンドシステムのデバイスと共に「YAMAHA USB MIDI Driver」と表示されており、「！」や「x」のマークが表示されていないければ、ドライバのインストールは正しく行なわれています。
3. [OK] ボタンをクリックして、コントロールパネルの表示に戻ります。

## Windows 2000/XPへのインストール

1. コンピュータを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows2000/XPにログインします。
2. [マイコンピュータ] [コントロールパネル] [システム] [ハードウェア] [ドライバの署名] [ファイルの署名の確認(どのように処理しますか?)] で、「無視- ファイルの署名に関係なく、すべてのファイルをインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします。  
\*Windows XPをお使いで、「コントロールパネル」の中に「システム」が表示されない場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックします。
3. CD-ROMドライブに付属のCD-ROM(HELLO! MUSIC! AUDIO)を挿入します。  
スタートソフトが起動した場合は、[EXIT] をクリックしてスタートソフトを終了してください。
4. MU2000 EX/MU500の電源がオフになっていることを確認して、付属のUSBケーブルで、コンピュータのUSB端子とMU2000 EX/MU500のUSB端子を接続します。  
続いてMU2000 EX/MU500の電源を入れると、コンピュータ画面に「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます。  
Windows 2000をお使いの場合は、[次へ]をクリックします。
5. 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。  
ドライバのインストール元を選択する画面が表示されます。  
Windows XPをお使いの場合は、ドライバの検索とインストールが自動的に始まりますので、手順7に進みます。
6. 「CD-ROMドライブ」にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。  
[次へ]をクリックします。  
\*ドライバの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv2k\_」フォルダ(D:¥USBdrv2k\_¥など)を指定してインストールを続行してください。
7. インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。  
[完了]をクリックします。  
\*お使いのコンピュータによっては、インストール終了後に画面が表示されるまでに10秒以上かかる場合があります。
8. コンピュータを再起動します。

これでドライバのインストールは完了しました。

## 7. 補足

### USB-MIDIドライバ設定画面について(MU2000 EX/MU500共通)

\*USB-MIDIドライバのインストール方法については、13ページをご参照ください。

USB-MIDIドライバをインストールした場合は、コンピュータ側のシーケンサーなどで選択されたポート番号と、USB機器(MU2000 EX/MU500/UW500)に実際に送られるポート番号などの関係を変更することができます。(MU2000 EX/MU500/UW500の場合は初期状態から特に設定を変更する必要はありません。)

\*もし設定を変更してMIDI情報を受信できなくなった時は、以下の初期状態に戻してください。

- ・コンピュータにUW500をUSB接続した場合  
UW500取扱説明書をご参照ください。

\*UW500のTO TG端子と音源(MU2000 EX/MU500)のTO HOST端子を接続する場合は、  
シーケンスソフトのMIDIアウト 1～16パートは「YAMAHA USB OUT 0-2」  
17～32パートは「YAMAHA USB OUT 0-3」  
33～48パートは「YAMAHA USB OUT 0-4」  
49～64パートは「YAMAHA USB OUT 0-5」を選択します。

- ・コンピュータにMU2000 EX/MU500をUSB接続した場合  
ポート番号と音源のパートグループやMIDI入出力端子の関係は、以下のようになっています。  
また初期設定では、コンピュータ側と実際に入出力されるポート番号が一致しています。

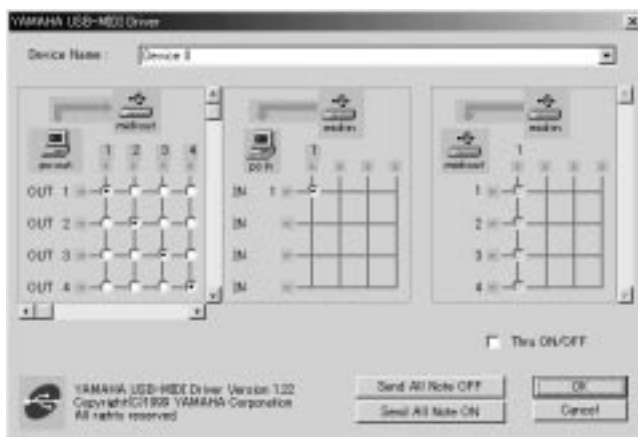
ポート番号	MIDI出力端子 (Thruポート番号(注))	MIDI入力端子	音源のパート
ポート1	MIDI OUT (1)	MIDI IN	A01(01)～A16(16)
ポート2	MIDI OUT (2)		B01(17)～B16(32)
ポート3	MIDI OUT (3)		C01(33)～C16(48)
ポート4	MIDI OUT (4)		D01(49)～D16(64)
ポート5	MIDI OUT (5)		
ポート6	MIDI OUT (6)		
ポート7	MIDI OUT (7)		
ポート8	MIDI OUT (8)		

(注) MU2000 EXのUTIL / SYSTEM / Thru Portで設定した値と同じポート番号のMIDI信号が出力されます。

\*Windows 2000/XPをお使いの場合は「YAMAHA USB OUT 1-1」などと表示されます。

#### USB-MIDIドライバ設定画面の起動

1. 「マイコンピュータ」の中の「コントロールパネル」をダブルクリックして開きます。
2. 「MIDI-USB Driver」をダブルクリックして起動します。



USB-MIDIドライバの設定について詳細は、サポートマニュアルをご参照ください。



# デモソングについて

## デモソングの再生方法

### SOLを使った再生

\* SOLのオーディオ機能を十分にお使いいただくために、あらかじめお使いのコンピュータでハードディスクのDMAモード(高速に転送するモード)がオンになっていることをご確認ください。DMAモードがオンになっていないと、発音とぎれなどが生じる場合があります。

DMAモードの設定は、Windowsの[スタート]メニュー [設定] [コントロールパネル] [システム]( [ハードウェア]) [デバイスマネージャ] [ディスクドライブ]または[ハードディスクコントローラ]などで行なえます。

#### 1. サンプリングデータをMU2000 EX本体にロードします。(サンプリングデータありのデモソングの場合のみ)

##### ・ MU Sampling Editorを使う場合

MU Sampling EditorにALL+SEQファイル(拡張子が.M2A)を読み込みます。

MU Sampling EditorからMU2000 EXにロードします。この場合、シーケンスファイルは出力されません。

\* データによってはロードに時間がかかる場合があります。

##### ・ メモリーカードを使う場合

メモリーカードにALL+SEQファイル(拡張子が.M2A)をコピーします。

MU2000 EXのサンプリングモードでALL+SEQファイルをロードします。

#### 2. デモソング(.yws、.xwsまたは.midファイル)をCD-ROMからハードディスクにコピーし、SOLで再生します。

\* 再生の詳しい手順については、SOL制作ガイドブックをご参照ください。

\* 拡張子.ywsは、SOL用のファイル形式です。

\* デバイスの選択については、次のとおりに設定してください。

##### [MIDIデバイスの設定]

MU2000 EX/MU500をUW500のTO TG端子と接続し、UW500をコンピュータとUSB接続している場合は、「YAMAHA USB OUT 0-2」から「YAMAHA USB OUT 0-5」までを選択してください。

MU2000 EX/MU500をUSBで直接コンピュータと接続している場合は、「YAMAHA USB OUT 0-1」から「YAMAHA USB OUT 0-4」までを選択してください。

MU2000 EX/MU500をコンピュータとシリアルケーブルで直接接続している場合は、「YAMAHA CBX A Driver」を選択してください。

##### [オーディオデバイスの設定]

UW500を接続した場合は、「MME/DirectSound」USB オーディオ デバイス (Windows XPの場合は「YAMAHA UW500」)を選択してください。ASIOドライバをインストールした場合は「ASIO」YAMAHA UW500 ASIO driver」を選択してください。(ASIOドライバはWindows Me/2000に対応しています。)

\* MIDIトラックの[Port]欄に選択したデバイスが表示されていることをご確認ください。正しく表示されていない場合は、[Port]欄をクリックすると現れるポップアップメニューから選択し直してください。オーディオトラックの[Port]欄には「Audio Mixer」が表示されていることをご確認ください。

\* デモソングが正しく再生されない場合は、別冊「SOL制作ガイドブック」の巻末にある「SOL Q&A」のトラブル編もご参照ください。

### MU SEQ Player (MU2000 EX単独での再生機能)を使った再生

#### 1. MU SEQ Player形式のファイル(拡張子が.midまたは.M2A)をメモリーカードにコピーします。

#### 2. 手順1で.M2Aファイルをコピーした場合は、MU2000 EXのサンプリングモードで、ALL+SEQファイルをロードします。

.midファイルの場合は、この操作は必要ありません。

#### 3. MU SEQ Player上でデモソングを再生します。

## デモソングリスト

### MU2000デモソング (サンプリングデータあり) (MU2000demoフォルダ)

(XWS形式、SMF format 1 形式、MU SEQ Player 形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
R-LOVE.XWS R-LOVE.MID R-LOVE.M2A	Is it really love?	いやー、すごいですMU2000!これぞ究極の音楽制作マシン!発音数、エフェクト、オプティカルアウト…すべてにおいて満足のいくスペック。WaveRAMを4Mbytesも装備しているので今回は歌わせてみました!!トロックをせたくに使う事でコーラス、ディレイ等の効果も作れたり、MU2000は僕の曲作りの欲求に完全に答えてくれました。	制作 : Takashi Morio
FUNCTION.XWS FUNCTION.MID FUNCTION.M2A	Desolation Function	「荒廃した未来インド」みたいなものをイメージした曲。「シタール」「タブラ」「ドラク」「タンブーラ」といったインドの代表的な楽器をフレーズサンプリング。フレーズはそのままにサンプラーらしく深く正しく使ってます。	制作 : 原田智弘 inis, co.ltd.

### MU2000 EXデモソング (サンプリングデータなし) (MU2000EXdemoフォルダ)

(YWS形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
G_Force.YWS	G Force	5つのパートからなっています。ギターもベースもAD Presetだけでここまでできます。めくるめくギターワールドを堪能してください。 Part1:OvdrvHvy、Hi-Gain、ソロはStack、ベースはComp。 Part2:SoftComp、Comp-Wah、ベースはPsv-Actv、CompFlng。 Part3:Comp-Wah、CrnchTrm、リードはWah-Hard、ベースはOverdrv。 Part4:CompPhsr、SoftComp、OvdrvSft、ベースはComp。 Part5:フレットレスにChrs-Rev、エレアコはナイロンでHallをかけたものを左右に分割してモノ*2で使用。	制作 : 小川悦司 OTS.Ltd Guitar : 小川悦司 Bass : 佐瀬 正
AlphaDub.YWS	"Is it really love?" Dub Remix	全体的に無国籍感を漂わせた空気とあえて出口や結論を見せない怪し気な空気を重視しています。 原曲のシャッフルとREMIXでの16 BEATのミスマッチバランスが心地よい。	Remix:Kazuhide Toda(CHAMAR) TOD AQUARIUM RECORDS <a href="http://www.t-a-rec.com">http://www.t-a-rec.com</a>

### MU2000 EXデモソング (サンプリングデータあり) (MU2000EXdemoフォルダ)

(YWS形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
SoSoCool.YWS R-LOVE.M2A	"Is it really love?" So So Cool Mix	あのMUがさらにパワーアップ!おめでとー!!バチバチバチ!そこでリミックスは新しいエフェクトをドラムに使いザラツとした質感を出してみました。オリジナルとはひと味違うダークなかつこ良さを堪能してください!!!	Remix:Takashi Morio

\* MU2000デモソングの"Is it really love?"と同じALL+SEQファイル(拡張子が.M2A)を使用します。SOL formatのファイルをSOL上で再生させてください。MU SEQ Playerで再生すると、オリジナルバージョンが再生されます。

### SOLデモソング (SolDemoフォルダ)

\* MU2000 EX/MU500でお楽しみいただけます。

(YWS形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
YanZhiLei.YWS	騰脂淚	今回やっと実現できた、中国古典とエレクトロの融合作です。朗々と漢詩を歌い上げるボーカルと、風が舞うかのような二胡の演奏は素晴らしい一言です。レコーディングの時も、極々当たり前のようにバック・トラックに溶け込んできて、すでに古典ではない、大陸エレクトロともいうべきひとつのスタイルを生み出してくれました。	Compose/Arrangement/Mix: 原田智弘 (inis corporation) 京劇歌: 盧 思 二胡: 劉 鋒 中国琵琶: 「FUEL Series "Opium" (©1998 inis corporation)」を使用。 ガムラン: 「FUEL Series "Ethnicity" (©1998 inis corporation)」を使用。 鳥の声: "Dang" (文鳥)
Unity.YWS	UNITY	MIDI、Audio機能ともに強力なSOL! その機能を活かすために、歌だけでなく、ラップ、バイオリン、トークンキングモジュレーターと内容盛りだくさんの曲を作りました。大音量で(?)お楽しみください!!	Compose/Arrangement/Mix: Takashi Morio ボーカル: Dina Norman バイオリン: 秋吉 由紀 トークンキングモジュレーター: Takashi Morio

\* デモソングの内容は、変更される場合がございます。

## MU500デモソング (MU500demoフォルダ)

\* MU2000 EX/MU500でお楽しみいただけます。

(XWS形式、SMF format 1形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
Invttn.xws Invttn.mid	INVITATION	イントロダクションは、ロングトーンにおける豊かな表現力を活かした、深みのあるプラスアンサンプルになっています。続くビックバンドジャズでは、複数の音色を組み合わせることで、メリハリのある厚いプラスサウンドを表現しています。さらに「DIST+DELAY」や「ROTARY SPEAKER」等のエフェクトを活かし、E.ギターとE.オルガンがパワフルでドライヴ感あふれるソロを展開します。MU500の魅力をたっぷりとお楽しみください。	制作：Composed, Arranged & Programmed by Takeshi Fuse
opus8v2.xws opus8v2.mid	opus 8 ver. 2	音色が充実しており、どんなジャンルにも対応できる懐の深さがMU500の魅力です。それは、時に生楽器の代役としても使えるほどのポテンシャルを秘めています。8つのジャンルをメドレーにしたこの曲でMU500の魅力を存分にお楽しみください。	制作：小川悦司(OTS)
mfactory.xws mfactory.mid	The Music Factory for MU500	どんな音楽ジャンルでも、私のどんなに高度な要求にも120%の満足感で仕上げる事ができるMU500。おかげでこの曲の完成度も120%です。	制作：Produced by 氏家克典 (株式会社アイデックス)
classic5.xws classic5.mid	Classic Medley	今回新設されたクラシック向けプラス音色、MU128から引き継いだクラシック向けのストリングス等を聞いていただくためのクラシック4曲のメドレーです。軽騎兵序曲(スッペ)、交響曲「新世界より」(ドヴォルジャック)、交響曲第4番(ブラームス)、スペイン狂詩曲(シャブリエ)の順に並んでいます。	制作：宗川 博

## MU1000デモソング (サンプリングデータなし) (MU1000demoフォルダ)

\* MU2000 EXでお楽しみいただけます。

(XWS形式、SMF format 1形式、MU SEQ Player形式)

ファイル名	タイトル	コメント	制作
pianocon.xws pianocon.mid	Piano Concerto	ベートーベン第5番「皇帝」・チャイコフスキー第一番・ラフマニノフ第5番の代表的なピアノ協奏曲のハイライトシーンをメドレーにしました。発音数の制約にとらわれない、豪快なピアノの手弾演奏力と重厚なフルオーケストラサウンドは128音ならではの曲データです。	編 曲：萩田光雄 制 作：大浜和史 ピアノ：浅野 清 Produced by XG Tokyo Office
rushhour.xws rushhour.mid	RUSHHOUR	UK Technoの神髄とも言えるこのSoundは、[BlindHrd]や[Lust]、[Rage]などのExclusive Voiceを多用して、今までのXG Soundからさらに大きく飛躍した世界を作り出しています。このような音世界も、感性の赴くまま、意のままに作ることができます。	制作：Yamaha MusicSoft Europe Programmed by Sam Sketty Remixed by Graham Lee Produced by XG Tokyo Office (データ監修：小川 恭範)
sa-world.xws sa-world.mid	Secret of another world	64パート使用することにより、一つのトラックごとにパーカッションなど個々の楽器を割り当てることで、より細かな設定が可能となりました。このことは実際のレコーディングスタジオを想定した曲作りが可能となり、さらに同時発音数128音が実現したことにより、今までの曲作りで考慮しなければいけなかった発音数の制限にとらわれることなく、曲の制作ができました。"まさにCreation without Limitationですね。"	制作：株式会社 アイデックス 氏家克典
serenade.xws serenade.mid	弦楽セレナーデ	本機に搭載された、16種類の最新ストリングス音色を全面的に使っています。原曲は、第1、第2ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、の弦楽5部構成ですが、これらのリアル・ストリングスの特徴を生かすために各パートに3トラックずつ割り当て「ノーマル」「ソフト」「ハード」の3種の奏法を1音毎に振り分けています。従って、データは20トラックの構成となっています。	制作：宗川 博 出典：P.チャイコフスキー作曲、 弦楽セレナーデ 八長調 作品48 第2楽章「ワルツ」
mars.xws mars.mid	組曲「惑星」より	原曲は、ティンパニー奏者2人、ハーブ2台、オルガン等を含むかなり大きな管弦楽編成です。この為に全部で40トラックの構成とし、スケールの大きな曲を作ることができました。	制作：宗川 博 出典：G.ホルスト作曲、 組曲「惑星」作品32より 第1曲《火星》
xdh.xws xdh.mid	小刀会	中国民族楽器をアピールしたオーケストラ曲です。ストリングアンサンブル音色および中国民族音色と中国打楽器、さらに54パートと128音を活用することで表現豊か、かつ、大きなスケール感を表現できました。	制作：哈布尔 Produced by 中音公司 趙易天
CLASSIC.XWS CLASSIC.MID	Classic Medley	今回新設されたクラシック向けプラス音色、MU128から引き継いだクラシック向けのストリングス等を聞いていただくためのクラシック4曲のメドレーです。軽騎兵序曲(スッペ)、交響曲「新世界より」(ドヴォルジャック)、交響曲第4番(ブラームス)、スペイン狂詩曲(シャブリエ)の順に並んでいます。	制作：宗川博
F-Cool.XWS F-Cool.MID	Funk The Cool	こういうファンク系ビートってフリージング、音色はもちろんですが、ミキシングがとても重要なポイントです。8系統のエフェクト、各パートのEQ、パン、音量などかなり凝ってます。レコーディングスタジオでじっくりミキシングしているような感覚でした。おすすすめはXG Works(lite)のXGエディターとミキサーウィンドウ。完全にMU2000/1000に対応しているのでベストな環境ですね。	制作：株式会社アイデックス 氏家克典
opus8.xws opus8.mid	opus 8	8つの小作品から成るこの曲では、どのような音楽にも対応できるMUの魅力味わうことができます。システム、バリエーションの他にも4系統のインサージョンエフェクトが使えるのは頼もしい限りです。	制作：小川悦司 (OTS)

\* デモソングの内容は、変更される場合がございます。

## MU100デモソング (MU100demoフォルダ)

\* MU2000 EX/MU500でお楽しみいただけます。

Hyper Groove DEMO (SMF format 0 形式)

Produced by Idecs

ファイル名	ジャンル	コメント
HG_001.MID	Pop Rock	パート5のギター音色Hammer MにさらにAMP SIMエフェクトをかけ歪ませる。音色をさらにひきたてるためにパート2のエレピにはAUTO PAN、パート8のOrgにはROTARY SPのエフェクトを贅沢に使用。
HG_002.MID	Funk Hard Rock	パート5は、SuperJzB音色にインサーションエフェクトAMP SIMをかけ、リードギターを再現。ドラムにFunk感を強調させるためGate Revを設定し、他のパートとの質感に差を付ける。
HG_003.MID	Ballade	パート6のアルペジオギターにFMChoGtrを設定したのが特徴。ドラムは生と打ち込みドラムを区別するため全く別のドラムキットを使用し、リバーブを深くかけ奥行きを出す。
HG_004.MID	Jazz	パート3のベースにアタックが気持ちいいBostonを設定。パート6のトランペットも新音色を使用。おまけエンディングにLO-FIエフェクトでラジオっぽくしたのがミソ。
HG_005.MID	Fusion	パート6は前半でRghcastMを、パート7はNasiGtStを設定しリアルなギターcuttingを再現。パート4のシンセリード(Sync B&L)にAUTO WAHをかけたのがミソ。
HG_006.MID	Fast Swing	ピアノは重厚感を出すため、DbiConGrを設定。ベースはBostnBrt。オルガンはRotaryOrにさらにエフェクトROTARY SPで音色を強調。
HG_007.MID	Swing(Brush)	パート5のVibes KにTREMOROエフェクトをかけ響きを強調。ギターはSuperJzB、ベースはCoolthを設定し、リアルサウンドを再現。
HG_008.MID	Funk	それぞれのパートに独立感を出すため、緻密にエフェクトを設定。ドラムのSDにはER2を、TomにはHallリバーブ。ギターにはAUTO WAH。ドラムを3パート(3Kit)使用するなど、パートごとの音色の輪郭をはっきりさせる。
HG_009.MID	Trance	シーケンスフレーズにDistance。また、曲中ではNstOrSpiでSE風にアレンジ。ドラムは2パート使用。メインは10パートのAnlgKit2。サブでDanceKitを使用しHHをプログラム。
HG_010.MID	TripHop	贅沢にもドラムを3パート使用。それぞれのKitをシーンで使い分ける。10と12は同じKitだがエフェクト設定や音色のエディット方が異なる。ローファイ感を出すため、COMP+DISTを設定。
HG_011.MID	HipHop	EPはTurnpik1、BassはBostnBrtを設定。ドラムはメインでHipHopKitをシンプルに使用。ローファイ感を出すためにディストーションエフェクトをドラムに設定。
HG_012.MID	Techno	Techno独特のレゾナンスをベースFrcOscBaでシミュレート。サンプリング感などを出すためにドラム3パート使用。ドラムにCOMPをかける。
HG_013.MID	House	SD/BDは10パートAnlgKit2で強調させるためにCOMPをかけ、HHは11パートDanceKitで使い分ける。さらにフィルイン用に12パートDarkRKitのリバーブを深くし、サンプリングの独立感を出す。
HG_014.MID	House	ダンス系はドラムが重要。このHouseのドラムは10パートのApogeeKitがメイン。ラテン的要素を11パートで再現。エフェクト設定用のエクスルーシブを曲中で入力し、サンプリングの切り貼り感をだす。
HG_015.MID	Jungle	このJungleも贅沢にドラムを3パート使用。10-JunglKit、11-TrampKit、12-TknoKtKS。さらにそれぞれ異なったエフェクト設定でもサンプリング感を強調。特にパート12が最高。
HG_016.MID	ClubJazz	イントロのBkstairsがミソ。贅沢にもこのパートのみにリバーブをかけることによってサンプリング感が出る。ドラムは2パートを使い分ける。メインは10パート。11パートはパーカッションパートとして用意。
HG_017.MID	AcidJazz	イントロとエンディングでパート10のCoffinKitを設定しローファイ感を出す。曲中は11パートのRogueKit。
HG_018.MID	Reggae	もともとJazzKitで鳴っていたドラムパートを、クラブ系を意識しCoffinKitでプログラム。サンプリング感を出すため、ドラムパートにCOMP+DISTのバリエーションエフェクトをかける。
HG_019.MID	Latin/bpm=121	サルサ、ボサノバなどラテン系をMix。全体のエフェクトはHall1を設定。Endingではドラムパートにバリエーションエフェクトを「LO-FI」に設定し別のシーンとして再現。
HG_020.MID	Latin/bpm=111	サンバを中心にラテン系ダンスアレンジ。パート1-FakeAltDとパート7-ManhttnPのユニゾンが最高。また、11パートではBD、SDをAmberKitの音色を使用し独立感を出す。

## Techno Demo (SMF format 0 形式)

Produced by Hiroshi Mizuide

ファイル名	タイトル	コメント
Trance.mid	Elevation	最近定着した感のあるゴアトランス。フィルター、レゾナンスでこれだけの表情をつけることができる。
Jungle.mid	Hello? Is someone there?	DoorSlamの音を用いたジャングル。アイデア次第で音楽はどんどん膨らんでゆく。

\* デモソングの内容は、変更される場合がございます。

## XGworksデモソング (XGworksDemoフォルダ)

\* 従来のXGworksに付属のデモソングです。SOLで再生できます。

ファイル名	タイトル
A Dream of a Dream.XWS	A Dream of A Dream
Ambient.mid	Ambient
Carmen.XWS	Carmen
Funct_u.mid	FUNCT_U
Ind32xg.mid	Industry One
OneDay.XWS	One Day
Shellshk.mid	Shell Shock
Sweetnes.mid	Sweetness
Xgworks.XWS	eXtra Groove
XgorksV2.xws	DEMO01
The Wave Jam.XWS	The Wave Jam

## オーディオクリップリスト (SolAudioフォルダ)

(WAV形式)

ファイル名	BPM	小節数
70s_Bass.wav	130	2
70s_Drum_1.wav	130	2
70s_Drum_2.wav	130	2
70s_Guitar.wav	130	2
BigBeat_Bass.wav	130	1
BigBeat_Drum_1.wav	130	2
BigBeat_Drum_2.wav	130	1
BigBeat_Drum_3.wav	130	1
BigBeat_SFX.wav	130	Oneshot
Blues_Guitar_1.wav	105	Oneshot
Blues_Guitar_2.wav	105	Oneshot
Breaks_Bass.wav	135	1
Breaks_Synth.wav	140	2
ChaCha_Bongo.wav	130	2
ChaCha_Conga.wav	130	2
ChaCha_Guiro.wav	130	2
ChaCha_Maracas.wav	130	2
Disco_Bass.wav	114	2
Disco_Clave.wav	114	4
Disco_Drum_1.wav	114	1
Disco_Drum_2.wav	114	1
Drumnbass_Drum_1.wav	168	1
Drumnbass_Drum_2.wav	176	1
Drumnbass_EPArp.wav	168	2
Funky_Bass.wav	110	2
Funky_Drum_1.wav	110	1
Funky_Drum_2.wav	110	1
Gangsta_Bass.wav	87	2
Gangsta_Drum.wav	87	1
Groovy_Bass_1.wav	108	2

ファイル名	BPM	小節数
Groovy_Bass_2.wav	108	1
Groovy_Guitar.wav	108	1
Groovy_Organ.wav	108	1
Hardcore_Crash.wav	165	Oneshot
HipAcid_Bass.wav	95	2
HipAcid_Drum_1.wav	95	2
HipAcid_Drum_2.wav	95	2
House_Drum.wav	125	2
Latin_Bass.wav	126	1
Latin_Drum_1.wav	126	1
Latin_Drum_2.wav	126	1
Latin_Drum_3.wav	126	1
Latin_Guitar.wav	126	1
Medium_Bass.wav	110	1
Medium_Drum_1.wav	110	1
Medium_Drum_2.wav	110	1
Medium_Guitar.wav	110	1
Psychedelic_Drum_1.wav	144	1
Psychedelic_Drum_2.wav	144	2
Psychedelic_Drum_3.wav	144	2
Psychedelic_Synth.wav	144	2
Samba_Agogo.wav	120	1
Samba_Bongo.wav	120	2
Samba_Conga.wav	120	2
Samba_Shaker.wav	120	1
Samba_Triangle.wav	120	1
Trance_Bass.wav	140	1
Trance_Drum_1.wav	140	1
Trance_Drum_2.wav	140	1
Trance_Drum_3.wav	140	1

\* デモソングおよびオーディオクリップの内容は、変更される場合がございます。

# サンプリングコンテンツリスト (MU2000sampフォルダ)

## MU2000サンプリングコンテンツ

(MU Sampling Kit file形式)

Created by YAMAHA

### Hip-Hop

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
EastCost.M2K	East Coast (EastCost)	88 bpm	C1	Kick + Snare (Bdsd)	1小節ループ
			D1	Hi-Hat (Hihat)	2小節ループ
			E1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			F1	Bass	2小節ループ
			G1	Piano Arpeggio (Pianoarp)	2小節ループ
			A1	Guitar Bending (Gtbend)	ワンショット
			B1	Scratch	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット
Gangsta.M2K	Gangsta	87 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Shaker	2小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	Piano Chord (Pnochord)	2小節ループ
			G1	Synth Lead (Synlead)	2小節ループ
			A1	Brass Hit (Brasshit)	ワンショット
			B1	Scratch	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット
Hip_Acid.M2K	Hip Acid	95 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2小節ループ
			D1	Ride + Clap + Shaker (Rdclpshk)	2小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	Piano Riff (Pnoriff)	1小節ループ
			G1	Voice 1	ワンショット
			A1	Voice 2	ワンショット
			B1	Voice 3	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット
HipSwing.M2K	Hip Swing (HipSwing)	103 bpm	C1	Kick + Snare (Bdsd)	2小節ループ
			D1	Hi-Hat (Hihat)	2小節ループ
			E1	Conga + Guitar (Congagt)	2小節ループ
			F1	Bass	2小節ループ
			G1	Piano Chord (Pnochord)	1小節ループ
			A1	Organ Riff (Orgriff)	ワンショット
			B1	Brass	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crashcym)	ワンショット
Hip_Funk.M2K	Hip Funk	125 bpm	C1	Kick + Snare (Bdsd)	2小節ループ
			D1	Hi-Hat (Hihat)	2小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	Scratch 1	1小節ループ
			G1	Scratch 2	1小節ループ
			A1	Voice 1	ワンショット
			B1	Voice 2	ワンショット
			C2	Brass Hit (Brasshit)	ワンショット

### Drum'n'Bass

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
Atmsphr.M2K	Atmosphere (Atmsphr)	168 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Shaker	1小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	EP Arpeggio (Eparp)	2小節ループ
			G1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット
			A1	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット
			B1	Pipe Solo (Pipesolo)	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット
HardEdge.M2K	Hard Edge (HardEdge)	172 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Tambourine (Tmbrn)	1小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	SFX Loop (Sfxloop)	2小節ループ
			G1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット
			A1	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット
			B1	SFX 3 (Sfx3)	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット
JazzStep.M2K	Jazz Step (JazzStep)	168 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Tambourine (Tmbrn)	1小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	E.Piano Riff (Epriff)	2小節ループ

\* サンプリングコンテンツの内容は、変更される場合がございます。

## Drum'n'Bass(つづき)

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
JazzStep.M2K	Jazz Step (JazzStep)	168 bpm	G1	Muted Trumpet (Mutedtp)	ワンショット
			A1	Sax Solo (Saxsolo)	ワンショット
			B1	Strings	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット
Cyber.M2K	Cyber	176 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Shaker	1小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	Guitar Riff (GtrRiff)	2小節ループ
			G1	Strings Trill (Strtrill)	ワンショット
			A1	Synth Pad (Synpad)	ワンショット
			B1	Synth Lead (Synlead)	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット

## Rock

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
BluesRck.M2K	Blues Rock (BluesRck)	105 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2小節ループ
			D1	Bass (G) (Bassg)	1小節ループ
			E1	Bass (C) (Bassc)	1小節ループ
			F1	Guitar Riff (G) (Gtriffg)	2小節ループ
			G1	Guitar Riff (C) (Gtriffc)	2小節ループ
			A1	Guitar Solo 1 (Gtsolo1)	ワンショット
			B1	Guitar Solo 2 (Gtsolo2)	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット
HMetal.M2K	Heavy Metal (Hmetal)	105 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2小節ループ
			D1	Bass	1小節ループ
			E1	Guitar Chord 1 (Gtchord1)	2小節ループ
			F1	Guitar Chord 2 (Gtchord2)	2小節ループ
			G1	Guitar Solo (Gtsolo)	2小節ループ
			A1	Guitar Slide (Gtslide)	ワンショット
			B1	Guitar Arming (Gtarming)	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット

## Techno

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
BigBeat1.M2K	Big Beat 1 (BigBeat1)	130 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	2小節ループ
			D1	Kick + Bongo (Bdbongo)	1小節ループ
			E1	Hi-Hat + Snare (Hhsd)	1小節ループ
			F1	Bass	1小節ループ
			G1	Synth Voice 1 (Synvce1)	2小節ループ
			A1	Synth Riff (Synriff)	1小節ループ
			B1	SFX (Sfx)	ワンショット
			C2	Synth Voice 2 (Synvce2)	ワンショット
BigBeat2.M2K	Big Beat 2 (BigBeat2)	120 bpm	C1	Kick + Snare 1 (Bdsd1)	1小節ループ
			D1	Kick + Snare 2 (Bdsd2)	1小節ループ
			E1	Hi-Hat + Tambourine (Hhtmbn)	1小節ループ
			F1	Bass	2小節ループ
			G1	Guitar Riff (Gtriff)	2小節ループ
			A1	Wah + Clavi (Wahclv)	1小節ループ
			B1	Brass Riff (Brssriff)	1小節ループ
			C2	Snare Fill (Sdfill)	1小節ループ
BrkTrnc1.M2K	Break Trance 1 (BrkTrnc1)	140 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Kick + Snare (Bdsd)	1小節ループ
			E1	Ride Cymbal + Hi-Hat (Rdcymhh)	1小節ループ
			F1	Bass	1小節ループ
			G1	Synth Riff (Synriff)	1小節ループ
			A1	Synth Seq (Synseq)	2小節ループ
			B1	Noise Hit (Noisehit)	ワンショット
			C2	SFX (Sfx)	ワンショット
BrkTrnc2.M2K	Break Trance 2 (BrkTrnc2)	136 bpm	C1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ
			D1	Kick + Snare (Bdsd)	2小節ループ
			E1	Kick (Bd)	1小節ループ
			F1	Hi-Hat + Tambourine (Hhtmbn)	1小節ループ
			G1	Bass	2小節ループ
			A1	Synth Riff (Synriff)	2小節ループ
			B1	Synth Voice (Synvoice)	ワンショット
			C2	Drum Fill (Drumfill)	ワンショット

\* サンプルコンテンツの内容は、変更される場合がございます。

## Techno(つづき)

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
Psychdlic.M2K	Psychedelic (Psychdlic)	144 bpm	C1	Kick (Bd)	1小節ループ
			D1	HH + Snare + Syn Perc (Hhdsdsp)	2小節ループ
			E1	Drum Loop (Drumloop)	2小節ループ
			F1	Bass	2小節ループ
			G1	Synth Chord (Synchord)	2小節ループ
			A1	Synth Riff (Synriff)	2小節ループ
			B1	SFX (Sfx)	ワンショット
			C2	SFX Fill + Crash (Sfxcrrsh)	ワンショット
			Trance1.M2K	Trance 1	140 bpm
D1	Hi-Hat (Hihat)	1小節ループ			
E1	Drum Loop (Drumloop)	1小節ループ			
F1	Synth Clap (Synclap)	2小節ループ			
G1	Bass	1小節ループ			
A1	Synth Seq (Synseq)	2小節ループ			
B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
C2	Tom Fill (Tomfill)	ワンショット			
Trance2.M2K	Trance 2	140 bpm			
			D1	Hi-Hat + Shaker (Hhshskr)	1小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	Synth Seq 1 (Synseq1)	2小節ループ
			G1	Synth Seq 2 (Synseq2)	1小節ループ
			A1	Synth Seq 3 (Synseq3)	2小節ループ
			B1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット
			C2	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット
			HrdTrnc.M2K	Hard Trance (HrdTrnc)	150 bpm
D1	Hi-Hat + Clap (Hhclap)	2小節ループ			
E1	Bass	2小節ループ			
F1	Synth Riff 1 (Synriff1)	1小節ループ			
G1	Synth Riff 2 (Synriff2)	1小節ループ			
A1	Synth Solo (Synsolo)	2小節ループ			
B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
C2	Snare Roll + Crash (Sdcrsh)	ワンショット			
Hardcore.M2K	Hardcore	165 bpm			
			D1	Hi-Hat + Snare (Hhds)	2小節ループ
			E1	Ride Cymbal (Rdcym)	2小節ループ
			F1	Bass	2小節ループ
			G1	Synth Seq (Synseq)	2小節ループ
			A1	Synth Riff 1 (Synriff1)	2小節ループ
			B1	Synth Riff 2 (Synriff2)	2小節ループ
			C2	Snare Roll + Crash (Sdcrsh)	ワンショット
			Electro.M2K	Electro	108 bpm
D1	Hi-Hat + Syn Perc (Hhsynp)	2小節ループ			
E1	Bass	2小節ループ			
F1	Synth Riff 1 (Synriff1)	2小節ループ			
G1	Synth Riff 2 (Synriff2)	2小節ループ			
A1	Synth Chord (Synchord)	2小節ループ			
B1	SFX (Sfx)	ワンショット			
C2	Crash Cymbal (Crshcym)	ワンショット			

## House

ファイル名	タイトル	テンポ	キー	サンプル名	タイプ
House1.M2K	House 1	125 bpm	C1	Kick (Bd)	1小節ループ
			D1	Hi-Hat + Snare + Bongo (Hhsdbg)	2小節ループ
			E1	Bass	2小節ループ
			F1	Piano Chord (Pnochord)	2小節ループ
			G1	Clavi Riff (Clvriff)	2小節ループ
			A1	Flute Riff (Flriff)	ワンショット
			B1	Brass	ワンショット
			C2	Crash Cymbal (Crshcym)	ワンショット
			House2.M2K	House 2	132 bpm
D1	HH + Side Stick + Clap (Hhsscpc)	2小節ループ			
E1	Bass	2小節ループ			
F1	Synth Chord (Synchord)	2小節ループ			
G1	Voice	ワンショット			
A1	SFX 1 (Sfx1)	ワンショット			
B1	SFX 2 (Sfx2)	ワンショット			
C2	Analog Crash Cymbal (Anacrsh)	ワンショット			

\* サンプリングコンテンツの内容は、変更される場合がございます。



## 8. ユーザーサポート

### ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するために、アプリケーションソフトウェア(含む付属アプリケーションソフトウェア)をご購入いただいたお客様を登録させていただいております。

つきましては、お手数とは存じますが、製品に同梱しております「ユーザー登録カード」に必要事項をご記入の上、至急ご返送くださいますようお願い申し上げます。弊社にてお客様の登録を行ない、折り返しユーザーID番号をご案内いたします。

このユーザーID番号は弊社が以下のサポートをさせて頂く際に必要な番号ですので、大切に保管してください。(ユーザーID番号は、アプリケーションソフトをインストールする際に入力する番号とは異なります。)

ユーザー登録手続きを完了された方に限り、以下のサポートを行なわせていただきます。

### ご注意

サービスの種類によっては、CD-ROMディスク(以下ディスクと呼ぶ)の返送が必要になりますが、その際お送りいただいたディスクが弊社製品と確認できない場合、サポートサービスはお受けになれません。あらかじめご了承ください。

## 無償サポートサービスについて

### 1. ご購入時に正常に動作しないディスクの修復

製品には万全を期しておりますが、万一ディスクに記録されたプログラムなどの内容が、ご購入時にすでに破壊や欠損を起こしていたために正常に動作しない場合、ディスクの内容を修復(交換またはフロッピーによる修復)いたします。下記の「ディスク修復のお申し込み方法」に従ってお申し込みください。

\*「ご購入時」とは、製品をお求めいただいてから14日以内とさせていただきます。

\*お送りになる前に、お送りいただく旨を、必ず下記の「CBXインフォメーションセンター」までご連絡ください。

#### ディスク修復のお申し込み方法

1. 修復に必要なディスクのほかに、「ユーザー登録カード」に必要事項(ご住所、お名前、電話番号)をご記入の上、動作の状態などを明記した文書をご同封ください。宛先は下記の「CBXインフォメーションセンター」です。
2. 返送の途中でディスクが破損しないように十分注意して包装してください(返送の途中でディスクが破損または紛失した場合、弊社では責任を負いかねます)。
3. ご返送には、郵便書留か宅配便をご利用ください(宅配便の場合は、着払(弊社負担)をご利用いただけます)。

### 2. 質問の受付

ユーザー登録手続きを完了された方に限り、本製品の使用方法や関連情報などについて、電話やお手紙による質問をお受けいたします。下記の「CBXインフォメーションセンター」までお問い合わせください。

お問い合わせの際には、製品名、ユーザーID番号、ご住所、お名前、電話番号を必ずご明示ください。また、ご使用のパソコンの種類、操作の手順やそれによる結果と状態、入力されたデータの内容なども詳しくお知らせください。お客様からの情報が不足している場合は、ご返事できない場合があります。

#### CBXインフォメーションセンター

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1  
ヤマハ(株)CBXインフォメーションセンター  
TEL: 053-460-1667

受付日 月曜日～金曜日(祝祭日およびセンターの休業日を除く)

受付時間 10:00～12:00/13:00～17:00

\* ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。

## 住所/氏名の変更(同一使用者の範囲内)

ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」などを変更された場合は、「製品名」、「ユーザーID番号」、「旧住所/旧氏名」、「新住所/新氏名」を明示の上、ご面倒でもCBXインフォメーションセンターまで郵便でご通知ください。折り返し手続き完了のご連絡をさせていただきます。

## 有償サポートサービスについて

### 1. 破損ディスクの修復

お客様が本製品を使用中に、ディスクを破損された場合、有償でディスクの内容を購入時と同等に修復(交換またはフロッピーによる修復)いたします。必要事項をご記入の上、手数料(¥5,000:消費税込み)と破損したディスクを添え「有償サポートサービスのお申し込み方法」にしたがってお申し込みください。

\* 有償サポートサービスの受付期間は、お客様が本製品をご購入後、一年以内とさせていただきます。

\* お申し込みになる前に、必ずCBXインフォメーションセンターまでご連絡ください。

\* ユーザー登録が完了されているお客様へのサービスです。

### 2. 有償サポートサービスのお申し込み方法

CBXインフォメーションセンター宛に直接お申し込みください。お送りいただくのは、手数料、破損ディスク、破損ディスク修復申込書の3点です。このサービスは、お買い上げの販売店では、受け付けておりません。

1. 下記の「破損ディスク修復申込書」に必要事項を漏れなくご記入の上、手数料とともに、CBXインフォメーションセンターまで現金書留にてお送りください。

\* お客様からのCBXインフォメーションセンターへの送料は、お客様にてご負担ください。

2. ディスクの送付につきましては、ご住所、お名前、電話番号、ユーザーID番号を明記して、CBXインフォメーションセンターまで、郵便書留にてお送りください。なお、郵送の途中でディスクが破損しないように、十分注意して包装してください。

\* 普通郵便などでお送りになられた際の事故につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

\* 必ずご登録いただいたご住所、お名前でお申し込みください。

\* お申し込みいただきましたディスク(または修復データを収録したフロッピー)は、手数料の確認の後、登録されたご住所に発送いたします。お申し込み後、2週間過ぎても製品が届かない場合は、CBXインフォメーションセンターまでご連絡ください。

ディスクの紛失につきましては再発行はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## 破損ディスクの修復申し込み

有償サポートサービスの「破損ディスクの修復」の申し込みをされる場合は、下の申込書をコピーしてご使用ください。

破損ディスク修復申込書		
ご住所	-	
<hr/>		
お名前		
<hr/>		
電話番号		
<hr/>		
E-mailアドレス		
<hr/>		
ユーザーID番号		
<hr/>		
お買い上げ商品名	HELLO! MUSIC! AUDIO	Sound Library
<hr/>		
* HELLO! MUSIC! AUDIO / Sound Library いずれかの に√をご記入ください。		

\*破損ディスク修復の手料はCD-ROM1枚につき¥5,000(消費税込み)です。

# ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

ディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。

ご同意いただけない場合は、未開封のまま速やかに(14日以内に)ご返却ください(ただし、本ソフトウェアをソフトウェアパッケージの一部として、またはハードウェア商品の付属ソフトウェアとしてお求めいただいた場合、本ソフトのみの返却はお受けいたしません)。

## ソフトウェア使用許諾契約

### 1. 著作権および使用許諾

弊社はユーザー登録されたお客様に対し、本ソフトウェアを構成するプログラム、データファイル及び今後お客様に一定の条件付きで配布され得るそれらのバージョンアッププログラム、データファイル(以下「許諾プログラム」といいます)を、お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用する権利を許諾します。これらの許諾プログラムが記録されているディスクの所有権は、お客様にあります。ただし、許諾プログラム自体の権利及びその著作権は、弊社が有します。ただし、MidRadio Playerおよびプレイヤーズ王国サウンドエンコーダーに含まれるTwinVQ技術に関する著作権その他の知的所有権は、日本電信電話株式会社(以下NTTと言います)に帰属します。弊社とNTTとの間のTwinVQ技術に関する使用許諾契約が終了した場合は本ソフトウェア(MidRadio Playerおよびプレイヤーズ王国サウンドエンコーダー)使用許諾契約書上の権利者はNTTになります。

### 2. 使用制限

許諾プログラムは著作権を持つ情報を含んでいますので、その保護のため、お客様が許諾プログラムを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他の方法により、人間が感得できる形にすることは許されません。許諾プログラムの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、転売、頒布または許諾プログラムの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。許諾プログラムをネットワークを通して別のコンピュータに伝送することも許されません。MidRadio Playerを利用することにより入手できる著作権曲については、商業的な目的で使用すること、著作者の許可無く複製、転送または配信したり、不特定多数にむけて再生および演奏すること、入手できるデータの暗号を権利者の許可無く解除したり、電子すかしを改編したりすることは許されません。また、本ソフトウェアを利用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信したり、弊社の許可無く本ソフトウェアの利用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

### 3. 終了

本使用条件はお客様が許諾プログラムをお受け取りになった日に発効します。本使用条件による使用許諾は、お客様が著作権法または本使用条件の条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに許諾プログラムとその複製をすべて廃棄しなければなりません。

### 4. 製品の保証

弊社は、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日から14日間に限り、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。

### 5. 責任の制限

弊社は、許諾プログラムの使用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生や第三者からの賠償請求の可能性のあることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

### 6. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本使用条件にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとなります。

弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。

弊社は、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を、明示であると黙示であることを問わず、一切いたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様が負担しなければなりません。

弊社は、第三者ソフトウェアの使用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

### 7. 一般事項

本契約は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。

## サポートマニュアル/コラム&トピックスを読もう

### サポートマニュアル

コンピュータと音源の接続方法について解説しています。また、用語集やよくある質問など、困った時に役立つ情報が掲載されています。


### コラム&トピックス

曲作りのさらなるステップアップとして、各種音源講座など制作のレベルアップに役立つコンテンツを取り揃えています。

#### 【起動方法】

11ページのインストール方法の手順3の選択画面で、[サポートマニュアル(コラム&トピックス)]をクリックすると、ブラウザソフトが自動的に起動して、サポートマニュアル(コラム&トピックス)を読むことができます。

\*ブラウザソフト(Internet ExplorerまたはNetscape Navigator)が必要です。また、コラム&トピックスを読むときには、あらかじめ同梱CD-ROM (HELLO! MUSIC! AUDIO) からMidRadio Playerをインストールしておいてください。

\*コラム&トピックスの中のマークの表示されたリンクは、インターネット上のホームページへリンクしています。ご覧いただくためには、インターネットへの接続が必要です。

### 商品に関するお問い合わせ窓口

CBXインフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL(053)460-1667

「MidRadio Player」および「プレイヤーズ王国サウンドエンコーダー」に関するお問い合わせ  
お問い合わせ情報は右記のページをご参照ください。 <http://www.music-eclub.com/help/help04-4.html>

### ACSに関するお問い合わせ窓口

開発元(株)寺島情報企画 月刊DTMマガジン編集部 e-mail:info@dtm.co.jp TEL:03-3717-7321

### 営業窓口

#### PA・DMI事業部

PE営業部 国内営業課 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL:(053) 460-2432

#### EM営業統括部

営業推進課 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL:(03) 5488-5476

北海道営業所 〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内 TEL:(011) 512-6113

仙台営業所 〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10 TEL:(022) 222-6147

名古屋営業所 〒460-8588 名古屋市中区錦1-18-28 TEL:(052) 201-5199

大阪営業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋ブラザビル東館 TEL:(06) 6252-5231

九州営業所 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL:(092) 472-2130

ヤマハデジタル楽器・DTM製品ホームページ <http://www.yamaha.co.jp/product/syndtm/>

「音楽する人、音楽したい人のための頼れるポータルサイト」

ミュージックイークラブ・ドットコム <http://www.music-eclub.com>

ホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>

@nifty 「GO FMIDIVA」コマンドでFMIDIVAに入ると、ヤマハデジタル楽器およびDTM製品のフォーラムがございます。

電子会議： #16 ヤマハSynth & CBX情報ボード  
#17 ヤマハSynth & CBXユーザーズカフェ  
#18 ヤマハSynth & CBX相談室  
データライブラリー： #8 ヤマハ/デジタルCBX

所在地・電話番号などは変更されることがあります。



この取扱説明書は  
エコパルプ(ECF:無塩素系漂白パルプ)を  
使用しています。



この取扱説明書は  
大豆油インクで印刷しています。

## ヤマハ株式会社